

公 表 日

平成24年12月 6日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	武雄管内河川堤防保全調査対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 村瀬 勝彦 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成24年12月 3日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	7,665,000円(税込み)
予定価格	7,665,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	武雄河川事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年12月 4日
履行期間(至)	平成25年 3月29日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 武雄管内河川堤防保全調査対策検討業務
2. 履行場所 武雄河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
会社名：株式会社建設技術研究所
電 話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、松浦川及び六角川水系における河川堤防の健全性に影響を与えている、小動物の巣穴による堤防被害の実態を把握し今後の被害拡大を防ぐため、巣穴被害範囲の確認方法の検討、対策方法の検討を行う。また、小動物の特定方法、原因小動物の生態特性などを分析整理し、今後の対策を含む河川堤防保全方法の検討を行うことを目的に実施するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、松浦川及び六角川水系における河川堤防の健全性に影響を与えている、小動物の巣穴による堤防被害の実態を把握し今後の被害拡大を防ぐため、巣穴被害範囲の確認方法の検討、対策方法の検討を行う。また、小動物の特定方法、原因小動物の生態特性などを分析整理し、今後の対策を含む河川堤防保全方法の検討を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を32者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」は最も優れた評価であり、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の工程表における実施フローの工夫が記載されていること、及び特定テーマの「当該業務の目的を達成するための調査・検討にあたっての留意事項」に対する技術提案について、「着眼点、問題点、解決方法」等について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 調査課長